



情緒溢れる街の一角にある  
古い民家の内装を変えて  
設けられたレンタルスペース  
経営コンサルタントの傍ら、  
サイドジョブで  
スペース貸し出し業務を  
されているオーナーさん

情緒溢れる街の一角にある古い民家の内装を変えて設けられたレンタルスペース  
経営コンサルタントの傍ら、サイドジョブでスペース貸し出し業務をされているオーナーさん

電車が長いトンネルを通過し、最寄り駅に辿り着いた。

昔の街として有名な、奥ゆかしく情緒溢れる街の中心部にある駅だ。

改札を違って駅前に出ると、赤いテントをつけたたこ焼きの屋台が活気づいていた。

やって来たのは、約1ヶ月後に控えたパフォーマンスアートの発表会のためのイベントスペースの下見をするためだ。

すでにインターネットで当日の予約はおさえてあり、クレジットカードにて支払いも済ませている。

古き良き街並みを歩き、約 30 分前に場所へ到着した。

連絡を入れると、オーナーさんが早めに自転車でやって来てくれた。

「こんにちは！少し早いですが、大丈夫ですか？」

「はい、お願いします！」

古い民家の内装を変えただけといった感じの場所。

オーナーさんが購入し、改装してレンタルスペースとして提供されているのだ。

オーナーの坂本さんは俺に名刺を渡して簡単な自己紹介をしてくれた後、厨房施設の使い方、照明やプロジェクターといった各設備の使用方法などを一通り説明してくれた。

**体験版はここまでです。**